

ふふ 旧軽井沢 静養の森

「ヒューリックが長野県軽井沢町で開発を進めていた「ふふ旧軽井沢 静養の森」が完成し、2023年12月24日に開業した。「ふふ」シリーズは同社が手がける高級旅館ブランド。本施設は軽井沢に数ある名所である雲場池至近の自然豊かな土地にたたずむ。全20室の客室は全室スイートルーム仕様。天然温泉と暖炉を部屋に完備し、上質なリゾート空間を演出。設計、施工は大和ハウス工業が担当した。同時開業した「ふふ 軽井沢 陽光」との連泊プラン「トラベルレ」を提示し、新たな軽井沢の楽しみ方を提案する。



ラウンジ



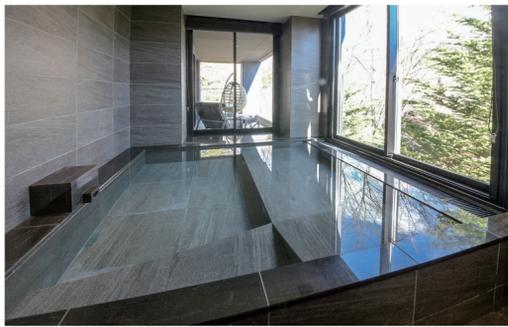
バー



中庭「KUMOKA TERRACE」



客室「ラグジュアリースイート」



客室温泉

森にたたずむ閑静なリゾート

施主インタビュー

ヒューリック株式会社 開発事業第二部 PPP室
グループリーダー 和泉 芳典氏

ヒューリックホテルマネジメント株式会社(出向)
事業企画部 参事役 杉山 真帆氏

大人の落ち着いた空間を提供

「開発の経緯をお聞かせください。20室の客室は他の「ふふ」シリーズと同様に、当社では長年「ふふ」シリーズを軽井沢に開業したいという思いがあり、計画地は元々駐車場があり、軽井沢屈指の観光名所の雲場池からほど近い希少な高い立地です。周辺には別荘が密集するなど、多くの方がイメージする軽井沢らしさを評価し、2021年5月に土地を取得しました。」

「施設の特徴は、」

和泉氏 「木洩れ陽のあたり、静養の香り、自由閑やかな軽井沢リゾート」をコンセプトとし、静かで落ち着いた時間を過ごしてほしいという思いから「ふふ」旧軽井沢 静養の森と名付けました。全館を覆った「ふふ」軽井沢 陽光の風」は、色鮮やかなビタミンドリンクの客室や、草木に囲まれたラウンジなど、ともに健康になれるナチュラルな空間です。二つのふふに連泊いただき、軽井沢をより楽しめる「トラベルレ」という立地を生かしたプランも提案しています。

「完成を迎えるの思いは。」

和泉氏 「土地取得段階から設計・施工までご協力いただいた大和ハウス工業様をはじめ、全ての関係者の皆さまに感謝いたします。」

杉山氏 「日本有数の観光地にふふを開業できたことをうれしく思います。ふふ旧軽井沢、ふふ軽井沢ともに地域に根付いて、多くの方々にご利用いただける施設となることを期待しています。」

設計コンセプト

日本屈指のリゾート地「軽井沢」の森にひっそりとたたずむ「ふふ旧軽井沢」を計画しました。軽井沢らしい四季のうつろいを感じ、「彩」「音」「灯」とその場でしか味わうことのできない瞬間づくりを意図し計画を進めました。

建物配置は、メイン棟と宿泊棟が中庭空間を囲う口の字型とすることでプライバシーの配慮と動線の簡素化を実現しています。中庭に植えた樹木はすべて地元軽井沢で生育したものを移植し、四季折々の「彩」と「香り」が感じられる空間となりました。メイン棟に配置したロビーラウンジとレストランは、中庭を一望できる空間配置としています。

四季のうつろいを感じる空間に

宿泊棟客室20室は「落ち着いた大人の空間」をコンセプトに、ウォールナット調をベースにすべて異なる「彩」の空間としました。各部屋にはインナーテラスを設け夏には窓を開け川の「音」を聴き、冬には窓を閉め暖炉の「灯」を感じる部屋になります。

中庭は軽井沢の森のカフェや美術館をイメージし、客席と壁と植栽の適度な配置を調整して、程よい距離感と居心地の良さを目指しました。全ての樹木は軽井沢の圃場(ほじょう)から選り、いつ訪れても、軽井沢らしい四季が楽しめる空間としました。レストランからは中庭の活動が感じられる中木を配置し、宿泊棟側には、目隠しを兼ねた高木を植えています。周囲に敷いた地産の佐久栗石にはスキゴケが徐々に自生し、数年を掛けて軽井沢らしい風景が完成します。ファイヤーピットには、別荘地軽井沢のアイコンともいえる、浅間石を使用しました。

大和ハウス工業株式会社
東京本店流通店舗設計部 溝口栄介
TKN・ARCHITECT 中村溪

施工のポイント

本工事は長野県軽井沢町に位置する駐車場跡地で行われました。日本屈指の別荘地、避暑地での工事のため第三者災害の防止を最重要項目として作業を進めたところ。近隣と良好な関係性を保つため、施主に協力をいただきながら、現場の状況に合わせて定期的にコミュニケーションをとりました。

施工にあたっては敷地内の既存樹木を可能な限り利用する計画だったため、搬入路が限られた中での仮設計画となりました。品質管理で工夫を要したのは厳冬期に実施したコンクリート打設です。「採暖養生」を採用し、温度管理を適切に行うことで、高精度で密実なコンクリート打設を実現しました。植栽工事については施主、設計者と常に周辺への視線を確認しながら施工を進めました。

大和ハウス工業株式会社長野支店
長野工事課 現場所長 佐々木 敦司

採暖養生で厳冬期施工を克服

工事概要

- 工事名称: (仮称) ふふ軽井沢雲場池開発計画新築工事
- 工事場所: 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1299-2の一部、1299-17
- 建築主: ヒューリック株式会社
- 全体監修・デザイン統括: 株式会社TKN・ARCHITECT
- 設計監理: 大和ハウス工業株式会社東京流通一級建築士事務所
- 施工: 大和ハウス工業株式会社長野支店
- 敷地面積: 5,383.44㎡

- 延床面積: 2,836.44㎡
- 階数: 地下1階、地上2階
- 構造: RC造・S造
- 用途: ホテル
- 工期: 2022年3月29日～2023年9月20日

写真提供: ヒューリック

設計・施工



大和ハウス工業株式会社

長野支店

長野市平林 1-36-3
電話 026(243)5432

電気設備工事



株式会社 小松電気設備

長野県塩尻市棧敷 353 電話 0263(54)3180

空調衛生設備工事



株式会社 ヤマト

群馬県前橋市古市町 118 電話 027(290)1800

<p>■ 断熱工事</p> <p>株式会社 石田</p> <p>長野県長野市川合新田 1395 電話 026(221)8589</p> <p>■ 防水工事</p> <p>坂田工業株式会社</p> <p>長野県長野市稲里町中央 2-5-1 電話 026(286)3751</p> <p>■ 塗装工事</p> <p>桜井塗装工業株式会社</p> <p>長野県長野市若里 1-4-26 電話 026(228)3723</p> <p>■ 金属製建具工事</p> <p>三栄アルミ工業株式会社</p> <p>福島県本宮市青田字久保 4-1 電話 0243(33)3672</p>	<p>■ 鋼製建具工事</p> <p>三和シャッター工業株式会社</p> <p>長野県長野市南高田 2-3-9 電話 026(243)8989</p> <p>■ 墨出し・測量工事</p> <p>株式会社 スペースQ</p> <p>長野県長野市松岡 2-21-23 電話 026(222)6556</p> <p>■ 改良・山留工事</p> <p>炭平コーポレーション株式会社 松本支店</p> <p>長野県松本市大字笹賀 7804 電話 0263(26)4016</p> <p>■ 硝子工事</p> <p>株式会社 タカサワマテリアル</p> <p>長野県長野市稲里 1-8-2 電話 026(285)2011</p>	<p>■ 内装工事・木製建具工事</p> <p>株式会社 デザインアーク</p> <p>大阪府西成区阿波座 1-5-16 電話 06(6536)6111</p> <p>■ 植栽工事</p> <p>株式会社 東信花木</p> <p>長野県北佐久郡御代田町大字草越 1173-1172 電話 0267(32)5821</p> <p>■ 鉄骨建方工事</p> <p>長野金属工業株式会社</p> <p>長野県長野市若里 7-7-5 電話 026(227)3689</p> <p>■ 型枠工事</p> <p>有限会社 浪岡組</p> <p>長野県長野市安茂里小市 1-37-3 電話 026(225)7540</p>	<p>■ アンカーボルト工事</p> <p>日工開発株式会社</p> <p>長野県上田市本郷 766-1 電話 0268(38)3462</p> <p>■ 金属製建具工事</p> <p>株式会社 日創建材</p> <p>長野県長野市青木島 1-18-13 電話 026(283)1414</p> <p>■ 昇降機設備工事</p> <p>株式会社 マナテック</p> <p>長野県長野市大字南長池字古新田 369-5 電話 026(243)3222</p> <p>■ 生コンクリート納入</p> <p>三谷商事株式会社 信越支店</p> <p>長野県須坂市幸高 191 電話 026(248)5130</p>	<p>■ 杭打工事</p> <p>三谷セキサン株式会社 新潟営業所</p> <p>新潟市中央区女池 6-1-21-3F 電話 025(384)0088</p> <p>■ 鉄筋工事</p> <p>宮尾鉄筋株式会社</p> <p>長野県長野市川合新田 2796 電話 026(221)9609</p> <p>■ 土・外構工事</p> <p>株式会社 宮下組</p> <p>長野県上田市踏入 2-1-17 電話 0268(22)0271</p> <p>■ 外装工事</p> <p>株式会社 本久</p> <p>長野県長野市桐原 1-3-5 電話 026(241)1155</p>
--	--	--	---	--